

I 令和7年度 研修計画

1 令和7年度 職員研修計画の概要

1 基本的な考え方

兵庫県自治研修所では、令和5年3月に策定された「兵庫県人材マネジメント方針」のもと、市町や所属長の意見、要望も踏まえながら、「求められる職員像」に向けた人材育成に取り組んでいます。

職員数が限られる中、確かな政策形成能力の養成と心理的安全性の高い風通しの良い組織づくりに必要なマネジメント力の向上のための様々な研修を実施します。また、県・市町の合同研修の場でもある研修所の存在を活かし、人材をはじめ研修資源の有効活用を図ります。

これらを通じ、働き方を自ら選択しながら持てる能力を最大限に発揮する、「自信と誇りに満ち、信頼に応えられる職員」の育成を目指します。

兵庫県人材マネジメント方針URL : <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk28/jinzai/documents/jinzai.html>

2 求められる職員像

-HYOGO's WAY-

「求められる職員像」とはこれらを実践する職員です。

大切にする価値観

行動指針

県民本位	誠実に県民の信頼に応える 県民ボトムアップ型県政を体現します。
ダイバーシティ&インクルージョン	異なる価値観を尊重し、創造につなげます。
リ・チャレンジ	前例に捉われず、柔軟な発想で挑戦し続けます。
ネットワーク	庁内外と連携・協力して、チームの力を最大化します。
成長	自身とチームの成長に向け、努力を続けます。

3 新しい働き方を可能にする

“個”と“組織”の力を高める研修

①職員個々の能力を高める政策形成能力向上のための研修、②職員の能力を活かす組織マネジメント力向上のための研修、③公務員人材の知見を活かす研修機会の多様化の3つの視点から研修の充実を図ります。

「自信と誇りに満ち、信頼に応えられる職員」
育成のための研修の充実

政策力 EBPM(根拠に基づく政策立案)やその実行、発信能力
までを実践に即して高める特別研修を充実します

組織力 働き方の多様化への対応や風通しの良い組織づくりの
ための新たな特別研修に取り組みます

人材力 県・市町の公務員人材の知見活用・ネットワーク化、
民間事業者との連携、交流機会の充実に取り組みます

4 大切にする価値観と対応する主な研修科目

	階層別研修	特別研修
県民本位	※公務員倫理と人事制度 ※防災・減災への取組 伝える・伝わる広報マインド	※広報力・発信力向上研修 ※ 広報実践力を身につける研修 ※リスクマネジメント研修 ※クレーム対応力向上研修 ※キャリア形成研修-部下を持つ女性職員のために- (生活者の視点を活かした政策展開)
ダイバーシティ&インクルージョン	※働く人のメンタルヘルス 社会福祉概論 知的障害疑似体験	※キャリア形成研修-部下を持つ女性職員のために- (先輩リーダーに学ぶ)
リ・チャレンジ	※課題解決力アップと業務改善 ※DXとICT・データ利活用 変革時代の地方自治	※データ利活用の基礎-整えて使う- ※政策形成実践研修 ※ 社会経済情勢の動向 ※ 持続可能な地域づくりとSDGs ※ 地方自治の動向と自治体経営
ネットワーク	※監督職のマネジメントスキル ※変革時代のリーダーシップ チーム力強化・成果アップ	※共創による課題解決ワークショップ ※外部人材から学ぶ発想力・行動力向上研修 ※政策づくりの基本研修 民間事業者との合同研修
成長	※キャリアビジョン ※心理的安全性と部下育成の コミュニケーション ロジカルシンキングの実践	※説明力向上研修 ※ファシリテーション研修 ※行政法(基礎・争訟) キャリアデザイン研修

※：県・市町合同または市町単独
新規研修 拡充研修